

グローバル企業における 会計基準の統一と会計システム導入 ～ 事例紹介 本社主導による在外子会社管理 ～

主催：ASG マネジメント株式会社 システム部

近年、グローバル企業を取り巻く経営環境は、金融商品取引法の施行、四半期報告の制度化、実務対応報告第18号における在外子会社の会計処理の統一等、様々な法規制への対応も含めて大きく変化しています。

今回のセミナーでは、複数の在外子会社の会計基準を統一し、各国の特有事情にも対応できる会計パッケージをすべての子会社に導入。諸処の問題を解決しつつ、効率化、内部統制の確立、管理作業と運用コストの低減等を実現したお客様の事例をご紹介します。同様な悩みをお持ちの皆様に、問題の整理と抽出、解決方法等のヒントになればと考えております。

日時・会場

2009年1月23日（金） 15：00～17：00（受付開始 14：40～）

太陽 ASG グループ セミナールーム 港区北青山1-2-3 青山ビル9F TEL：03-5770-8860

*アクセス：東京メトロ銀座線、半蔵門線、都営地下鉄 大江戸線「青山一丁目駅」0番出口直結

プログラム

1. 本社が考える問題と課題
会計基準の統一に向けての現状と課題を検証
2. 在外子会社 各国の事情と問題点
参考事例として以下に挙げる国の事情や問題点
韓国、台湾、シンガポール
3. 会計基準の統一に向けて
事例会社が取られた具体的な手法
問題解決のために選択した会計システム（SunSystems, Vision）
4. 導入の成果
会計基準、会計システムを統一したことによって得られたメリット
5. システムインフラを本社に集約
システムインフラの集約におけるメリットと注意点

講師プロフィール

齊藤 秀雄（さいとう ひでお）

ASG マネジメント株式会社 システム部マネジャー／コンサルタント

ASG マネジメント入社後、10年以上にわたり、100社に及ぶ外資系在日支店、子会社や国内在外子会社へ多言語・多通貨の会計システム導入コンサルティングを行う。

導入した外資系会社の本社所在地はアメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、オランダなど、多岐にわたる。日本向け管理のみならず、本社が要求する管理会計、連結会計が行えるよう支援を行ってきた。

国内在外子会社に関しては、韓国、台湾、シンガポール、フィリピンなどで、外資系会社と同様、本社が要求する管理会計、連結会計が行えるよう支援を行ってきた。

開催要項・申込方法

受講対象： 中堅中小規模企業の経営企画担当者、経理財務担当者など

定員： 35名（先着順。受付後受付完了メールを送付）

受講料： 無料

申込方法： 太陽ASGグループHPよりお申込みください
<http://www.gtjapan.com/>

メニュー>情報ライブラリ>セミナー情報から、該当するセミナーの[お申込フォーム]ボタンを押して、必要事項をご記入ください。

締め切り： 1月22日（木）

お問合せ： ASG マネジメント株式会社 システム部 担当：亀岡

tel) 03-5770-8833

e-mail) t-asgSYSTEM@gtjapan.com

アクセス

東京メトロ銀座線、半蔵門線、
都営地下鉄大江戸線
「青山一丁目駅」0番出口直結



<会場地図>

ASG マネジメント株式会社

ASG マネジメント株式会社は、世界110カ国、520箇所以上の拠点をネットする国際会計事務所「グラント・ソントン」の加盟事務所です。国際・国内税務会計およびマネジメン・コンサルティングの専門家集団として、1971年の設立以来、30年以上にわたり活動してまいりました。中堅企業・オーナー系企業へのコンサルティング業務、国際取引サポート、外資系法人サポート、財務・業務管理システムの販売・導入コンサルティングで、トップ・クラスのサービスを提供いたします。

グラント・ソントン

グラント・ソントンは世界第6位にランクされるグローバルな会計事務所グループであり、オーナー企業および独立系企業を中心に監査、税務、その他会計コンサルティングサービスを提供しています。世界110カ国、520箇所以上の拠点、2200名のパートナー、22,000人の従業員を擁します。各グラント・ソントンの拠点は、全世界で共通の高品質なサービスの提供にコミットしており、クライアントの全世界あらゆる場所におけるビジネスの展開をサポートします。

日本では太陽ASGグループ（太陽ASG監査法人、ASG税理士法人、ASGマネジメント株式会社、ASGアドバイザーズ株式会社）が、グラント・ソントンの日本メンバーとして世界水準を導入した会計コンサルティングサービスを提供しています。